

大腸癌全国登録委員会議事録

日時 2021年1月21日(木) 9時30分～10時30分開催
場所 浜松町コンベンションホール 「大会議室 B」 + web
参加者 浅野 (あさのクリニック), 石黒 (医科歯科), 石原 (東大), 猪股 (大分),
金光 (国がん), 小林 (帝京溝口), 小森 (愛知がん), 松本 (新東京)
オブザーバー 固武 (佐野市民), 水島 (阪大)

敬称略

議題

議題1 前回会議議事録の確認

- ・ 前回議事録が確認された。

議題2 報告事項

1) 登録作業の進捗状況

2012年症例集積終了。コロナ禍のため、通常よりも登録期間を延長。
解析結果については2008年までwebに公開。

2) 2020年1月～2020年12月登録情報利用申請：3件

委員会内にて持ち回り審議。いずれも承認。

3) 研究計画書改訂について：石黒委員により改訂作業終了し、大腸癌研究会倫理委員会にて承認された。

4) 英文誌に登録データの概略を投稿・掲載する件：JARC への投稿を進めていく。

5) 消化器外科学会データベース関連学会協議会の報告

他学会はほぼNCDとの連携で臓器がん登録を行っている。

議題3 討議事項

1) 2013年症例集積開始について（第7版での登録最終年）

例年通り、6月末を締め切りとすることが確認された。

2) 登録情報利用申請について

利用条件については現状を維持することとなった。

3) 平田班事業：市民に対する論文要旨公開について

要請があった場合には対応することとなった。

4) 臓器がん登録におけるNCDとの連携について。他学会の進捗状況

自由にデータが使えない点、維持費が高額となる点もあり、現時点でNCDへ大腸癌全国登録を全面移行するのは難しいとの意見が大勢であった。一方、前委員長の固武先生より、現状の全国登録を維持したまま、少数項

目のみ NCD で登録する仕組みを構築することも一案である旨、ご意見をいただいた。この点も踏まえて、今後検討していくことが確認された。

(文責：小林宏寿)